

学校教育目標
「学びあい切磋琢磨する
心豊かな西中生の育成」
第 2 号
令和6年4月25日 発行

参観日・PTA総会への参加 ありがとうございます

4月20日、参観日、PTA総会、各学年説明会等が開催されました。

平素より本校へのご理解とご協力をいただき、支え続けてくださっていることに対し、心より感謝申し上げます。

本年度、86名の新入生を迎え、全学年280名でスタートしました。1年生はもちろんのこと、2年生、3年生にもクラス替えがあり、新しいクラスでの初めての授業参観となりました。お子様の様子はいかがでしたでしょうか？ まだ緊張感のあるよそ行きの姿を見せたり、とても張り切ってスタートに胸躍らせていたり、それぞれに思いを持って授業に取り組んでいたことと存じます。

本年度、本校は、生徒に寄り添える学校づくりと、主体的で対話的な授業づくりの2点を重点的に推進してまいります。

生徒に寄り添える学校づくりですが、生徒たちにとって、それぞれのご家庭には当たり前にある「安心できる居場所」や「絆」ですが、学校でも、「居場所づくり」「絆づくり」に取り組み、生徒たちが居心地よく、安心でき、自分を発揮できる場を獲得できるよう、努めてまいります。スクールカウンセラーの授業や、校内支援体制の見直し、生徒理解研修などの職員研修の充実、生徒理解のためのアンケートの工夫、担任と生徒の二者懇談の充実等を行ってまいります。

授業づくりでは、これからの社会で必要になる力である「自ら学ぶ力」の育成のため、生徒の情報活用能力の育成を図りつつ、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実のための授業改革を進めてまいります。

学校は、生徒たちにとって一つの社会ですから、その一員として関わり、つながり、喜怒哀楽を共有していく体験を通して、社会を生き抜くために必要な力を身につけて行くものと考えます。このことは、各ご家庭での様々な生活体験・ご家庭からのご支援やアドバイスなしでは、到底成し遂げられません。

こうしたご家庭と学校が連携して進められる学びが、どの生徒にも成り立つように、教職員一同が一丸となって生徒たちを支援・指導してまいりますので、保護者の皆様、PTA役員の皆様には、ご協力とご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

<校長 竹内 友哉>


PTA総会の後、進路説明会があり、その後、各学年に分かれて、説明会、講座が開かれました。

3年生は修学旅行説明会、2年生はトライやる・ウィーク説明会、1年生はカウンセリング・マインド講座が開かれました。

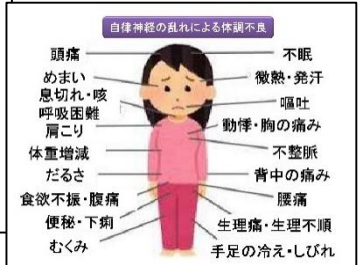
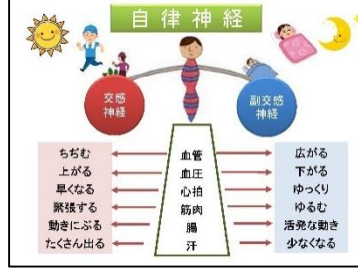
カウンセリング・マインド講座の内容の一部をスライドを中心に裏面で紹介いたします

中学生理解のポイント

- 「発達個人差」が顕著
- 「他者と違うこと」への強い怖れ
- 「劣等感」と「万能感」の混じった不安定な存在
- インターネット等を通じた疑似的・間接的な体験の増加



- 1 思春期の中学生理解のポイント
 - ①「発達個人差」が顕著
 - ②「他者と違うこと」への強い怖れ
 - ③「劣等感」と「万能感」の混じった不安定な存在
 - ④インターネット・SNS等を通じた疑似的・間接的な体験の増加
- 2 勉強・進学についての心配事
 - ◇「何んで勉強せなあかんの？」聞かれたらどう答えよう？



- ◆キーワード：「モチベーション」
- 3 体についての心配事
 - ◇朝起きにくく、いつもだるそうにしている。どこが悪いのかなあ？
 - ◆キーワード：「自律神経」
- 4 心についての心配事
 - ◇この頃様子が変。もしかして「いじめ」られてる？

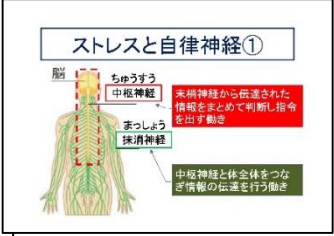
勉強にやる気が出ない？

- 勉強に集中できる環境が整っていない
- 口部活に集中したい、体力が続かない
- 勉強の仕方がわからない

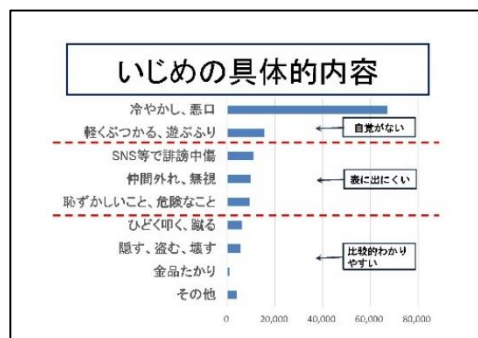
その子の個性・特性に応じた対応

目標が定まっていな

◆頭ごなしに叱ってもダメ
大切なのは「モチベーション」



- ◇朝学校に行き渋る。もしかしてこれは「不登校」？
- ◆キーワード：「傾聴」
- 5 終わりに
「ケセラセラ 子どもを信じて 焦らず ゆっくりと」

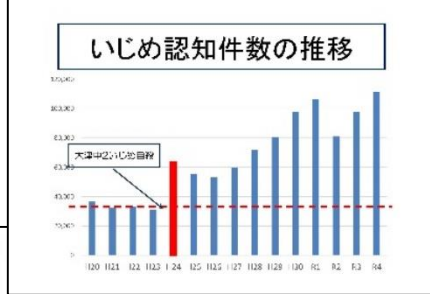


元気がないけど大丈夫？

- 朝、起きてこない、布団から出ない
- 体調不良を訴え、休みたがる
- 食欲がなくなった、笑顔がなくなった
- 携帯やメール・SNSを気にしている
- 付き合う友達が変わった
- 理由のわからないあざや傷が増えた
- 服や持ち物が汚れたり、壊れている
- イライラすることが多くなった

本日のお話の流れとキーワード

- ◆思春期の中学生の特徴理解
- ①勉強・進学 ◆「モチベーション」
- ②体の健康 ◆「自律神経」
- ③心の健康 ◆「傾聴」
- いじめ
- 不登校



カウンセリングマインドって？

傾聴


聞く 訊く 聴く

ヒント①相手のことを本気で「理解したい」と思って聴くこと

ヒント②自分の心も開くこと

中学生(青年前期)の特徴

- ・自意識と客観的事実との違いに悩み、様々な葛藤の中で、自らの生き方を模索しはじめる
- ・仲間同士の評価を強く意識する反面、他者との交流に消極的な傾向も見られる
- ・性意識が高まり、異性への興味関心も高まる
- ・生徒指導に関する問題行動が表出



タイプに応じた対応を!!

まずは

- お子さんの様子を観察する
まずは休ませて様子を見る
お子さんはどのタイプが観察する **登校を無理強いしない**
- タイプに応じた対処法を考える
- 学校に相談する **焦らず、長期的展望を持つ**
- 学校以外の施設・機関の力を借りる
小児科、心療内科、通称指導教室、フリースクール